

営農振興課からのお知らせ

「ウスカワマイマイ、ナメクジ」

1 ウスカワマイマイ

特徴

- 1) 多湿の時期に活動し、サツマイモ、キャベツ、マメ科野菜などの様々な野菜や果樹の若葉、花卉、新芽を食害する。
- 2) 夜行性で日中は植木鉢、石や落ち葉などの湿った場所に潜んでいる。
- 3) 1年に数回、1回に数十個の卵を産卵し、2週間前後で孵化するので、完全に駆除することは難しい。

2 ナメクジ

特徴

- 1) 被害作物は、ナス、トマトなどナス科作物、アブラナ科作物等。
- 2) 周辺の雑草地からの侵入個体や圃場内残存虫が発生源になる。
- 3) 日中は株元や敷きワラ下等に潜み、夜植物体上にはい上がって食害する。

3 対策

- 1) 葉に白く光る筋が走っている食害痕を見つけた場合には、被害のあった作物近くの
 - ① 落ち葉・石を取り除く、雑草の持ち出し等、隠れ場所をつくらないようにする。
 - ② 高湿度を好むので、作物残渣、鉢物、資材などを置かないようにする。
- 2) 被害のあった作物を囲むように消石灰をまく（酸性土壌を嫌う）
- 3) 銅イオンを忌避する性質があるので、銅線や防虫銅底網を利用する。
- 4) 薬剤をまく（発生の多い場合）

スラゴ（磷酸第二鉄剤）

注意）薬剤が作物にかかったり、接触しないようにする

ナメクジ類、カタツムリ類防除薬剤

農薬名	作物名	使用量	使用時期	使用回数	使用方法
スラゴ	ナメクジ類、カタツムリ類が加害する農作物等	1~5g/m ²	発生時	---	発生あるいは加害を受けた場所又は株元に配置

適用場所：温室、ハウス、ほ場、花壇

平成 29年6月14日現在の農業登録情報に基づいています

